

6月下旬頃からサトイモ疫病に注意しましょう

印旛農業事務所 改良普及課

- ①平均気温 25℃+まとまった降雨が発生目安
- ②初発生時期にまずダイナモ顆粒水和剤を散布



写真：疫病の葉の病斑

○過去の初発生について

- ・平成30年は7月9日（6月下旬から高温続き+7月6日に32mmの降雨）
- ・令和元年は7月22日（7月中旬まで低温で推移し、発生が遅かった）
- ・令和2年は6月20日（6月中旬に25℃以上+19日に40mmの降雨）

○表1：令和2年度に高収量を得られた防除事例

	ほ場1（早生露地1条）	ほ場2（早生露地2条）	ほ場3（晩生）
疫病初発生	7月15日	7月15日	7月28日
防除①	6月10日ペンコゼブ（予）	7月16日ダイナモ（予・治）	7月3日ダイナモ（予・治）
防除②	6月20日ペンコゼブ（予）	7月24日アミスター（予・治）	7月12日ダイナモ（予・治）
防除③	7月16日ダイナモ（予・治）	8月2日ダイナモ（予・治）	8月1日ダイナモ（予・治）
防除④	7月24日ダイナモ（予・治）	8月12日ダイナモ（予・治）	
防除⑤	8月2日アミスター（予・治）		
防除⑥	8月13日アミスター（予・治）		
ポイント！	発病直後のダイナモで疫病の進行を抑えられた	発病直後のダイナモで疫病の進行を抑えられた	発病前のダイナモで初発生を遅らせられた

○表2：サトイモ疫病に登録のある主な農薬（令和3年5月21日現在）

薬剤名	倍率	使用時期	使用回数	効果
ダイナモ顆粒水和剤	2000倍	収穫21日前まで	3回以内	予防・治療
アミスター20フロアブル	2000倍	収穫14日前まで	3回以内	予防・治療
ペンコゼブ水和剤	500倍	収穫7日前まで	2回以内	予防

注1：アミスター20フロアブル+アプローチBI（展着剤）は薬害を生じるおそれがあります

注2：ペンコゼブ水和剤+スカッシュ（展着剤）は薬害を生じるおそれがあります

早期発見、早期防除が非常に重要です。

地域で声を掛け合い、適切な防除を実施して蔓延を予防しましょう。